

(四) 汚働歌ヲ高唱シ喊声ヲ響ケタルニ常軌ヲ逸
スルヲ如ク行動ナカリシ
社長對職工側代表ノ會見
午後二時ヨリ本工場營業部樓上ニ於テ職工
側高山久花外五名(本工場代表)菊地三郎
外五名(分工場代表)ハ會社側池貝庄太郎
外重敏二名及井出岡本兩課長ト會見職工側
ヨリ先中數次會見ノ際以滿解決ヲ為スヘ
ク會社側ニテ言明セラルルニ拘ラス第二次ノ解
雇ヲ行ヒタルハ拙裁的ニシテ吾人汚働者ヲ
威嚇スルニナリト前提ニ要求ノ數項目ニ
涉リ實向ニタルニ前會見者ノ答弁ヲ繰返シ
多クテ諾クス今後ノ交渉ハ井出岡本兩課長

ニ一切ヲ委任スヘシト附言シテ退席セラル
以テ午後三時三十分會見ヲ終了セリ
(五) 會見顛末報告
午後四時退場シタル際之等ハ三々位々日出
所會議團本部ニ集合高山久花酒井善一貞全
崎尾之助菊地三郎等ハ交々起ケテ會見顛末
ヲ報告シ別三日ヨリ各自午前八時迄名利ニ
住所氏名工場別家族ノ數等ヲ記入本部ニ集
合スルコトあり三日午後一時ヨリ解雇手書
ニツキ會社ニ交渉スヘキ旨報告シ午後五時
世分何レニ平穩裡ニ散會セリ

(六) 最高幹部會
午後六時ヨリ高山久花外十四名ハ本芝罘滿